

欧米子会社設立と同時にクラウド型ERPを導入し
スピーディな立ち上げ、グローバル連携を実現

株式会社スノーピーク

SAP Business ByDesign導入事例

1958年に新潟県三条市で創業し、日本を代表するアウトドアブランドとして知られる株式会社スノーピーク。同社は海外への本格進出に向けて、英国および米国に子会社を設立。日本で運用しているSAP S/4HANAとの連携を見据えて子会社のIT基盤にSaaS型ERPソリューション「SAP Business ByDesign」を採用し、NTTデータグローバルソリューションズの支援のもと、英国子会社で本稼働しました。

海外比率50%を目指し 英国と米国に子会社を設立

「人生に、野遊びを。」のコーポレートメッセージのもと、自然指向のライフバリューを提案するスノーピーク。燕三条の優れた金属加工技術を取り入れた高品質なアウトドア用品の製造・販売に加え、アパレル事業、アウトドア要素を取り入れたオフィスを提案するキャンピングオフィス事業、地域がもつ自然資源などの魅力を磨き上げて発するグランピング事業、地方創生事業などにも進出しています。

2019~2021年の中期経営計画では「海外市場の深耕」と「コト売上の伸長」を主要施策に、新たな成長基盤の構築を目指しています。海外ビジネスは、1996年から北米、欧州、アジア地域に進出してきましたが、売上全体に占める海外の比率は2019年時点で約20%にとどまっていた。そこで同社は海外売上の拡大に向け、英国と米国の子会社設立、直営店出店、EC、商品ラインナップ拡充などに乗り出しました。取締役 執行役員でCTOの村瀬亮氏は次のように語ります。

「スノーピークの社会的使命は、自然と人をつなぎ、人と人をつなぐことで人間性の回復を目指す



株式会社スノーピーク
取締役 執行役員
Business Process
Innovation 本部長 CTO
村瀬 亮氏

ことにあります。文明が進化している先進国ほどストレスの増大などで人間性の低下が危惧されます。地球上のあらゆる人々を“野遊び”で幸せにしたいという思いに基づき、先進国である欧米に着目しました」

これまで、既に拠点を構える韓国や台湾では、現地子会社が独自にERPを導入し、個別最適で業務を進めてきました。会計情報、販売実績、在庫状況などはExcelベースでやり取りし、本社側も週次や月次単位で把握していますが、経営に必要な数値情報をリアルタイムに確認することは容易ではありません。将来に向けてグローバルな経営判断を迅速に行っていくため、同社は本社と子会社をシームレスに連携するERPの導入を検討しました。

海外を含めて豊富な導入実績を持つ NTTデータGSLをパートナーに採用

スノーピークは英国および米国の子会社のシステム導入にあたって、導入スピード、コスト、運用負荷を考慮して複数の手段を検討。その中から中堅企業向けにSaaS方式で提供されるERPソリューション「SAP Business ByDesign」を採用しました。SAPの豊富なグローバル導入実績をベースに、標準的な業務プロセスがベストプラクティスとして組み込まれているため、海外拠点でも即座にビジネスを始めることが可能です。そしてSaaS型ならベンダーがもたらす最新の知見が即座にシステムに反映されるため、ユーザー自身がバージョンアップ対応することなく、最新テクノロジーの恩恵を最大限に享受できます。また、スノーピークでは2017年に国内でSAP ▶



会社概要

株式会社スノーピーク

設立 : 1958年7月

資本金 : 10億7,003万円

(2018年12月末時点)

本社所在地 : 新潟県三条市中野原456

URL : <https://www.snowpeak.co.jp/>

事業内容 : アウトドア製品の開発・製造・販売、
アパレル製品の開発・販売

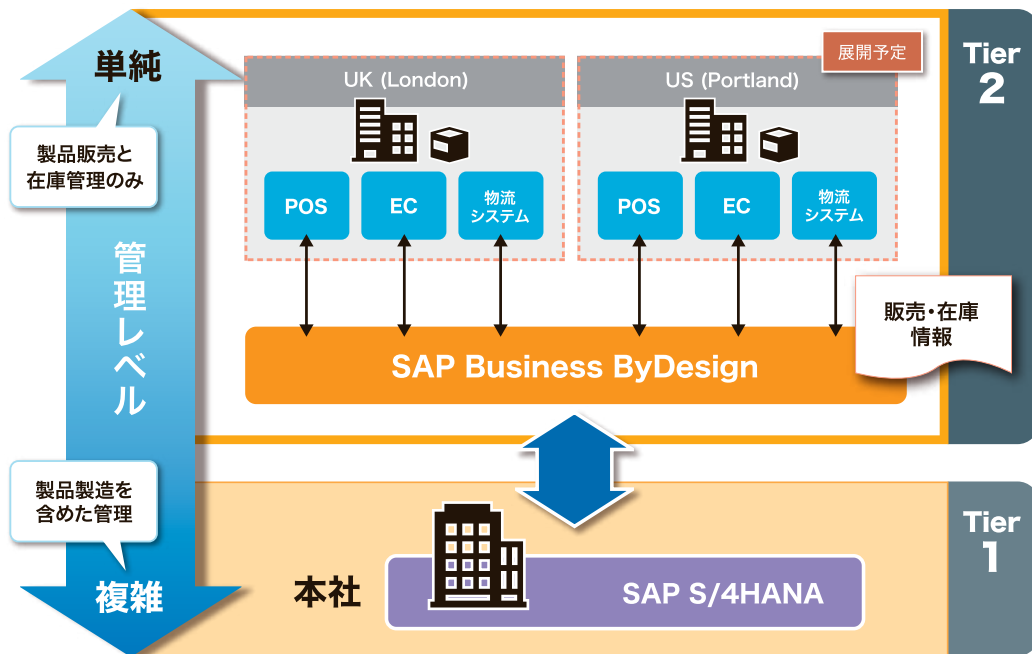


会社紹介

1958年に新潟県三条市で金物問屋を創業した初代社長の山井幸雄氏が、「本当に欲しいものを自分でつくる」という志のもと、オリジナルの登山用品を開発。その後、アウトドアレジャーメーカーとして事業を拡大しました。1986年には現社長の山井太氏がスノーピークをオートキャンピングブランドとしてリニューアル。同社の活動領域はアウトドアに留まらず、アパレル、都市や住宅、オフィスなどにも広がっています。

導入ポイント

- ◆ SaaS型ERPによる短期導入
- ◆ 日本から子会社展開のプロジェクトをコントロール
- ◆ 2層型ERPによる本社と子会社のリアルタイム連携



SAP Business ByDesign導入による一元的な販売・出荷情報の把握を実現

S/4HANAやオムニチャネルコマースのSAP C/4HANAなどを稼働させています。子会社もSAP製品で統一することで、本社と子会社のプロセスとデータを共通化し、経営データを迅速に連携すること2層型ERPによる経営管理の最適化、シンプル化が図れると考えたといえます。

同社はSAP Business ByDesignのグローバル導入にあたり、NTTデータグローバルソリューションズ(以下、NTTデータGSL)をパートナーに採用しました。その理由を村瀬氏は次のように明かします。

「SAPソリューション導入と海外導入の両方に知見があり、グローバル展開支援の豊富な実績があることを重視しました。もう1つは、今だけでなく先を見据えた提案力です。経験をもとに次に起こりうる事象を予測し、当社の要望以上のことまで先回りして提案してくれる点を評価しました。NTTデータGSLはレスポンスがよく、お互いにアイデアを出し合いながら進めるパートナーとしてベストと判断しました」

プロジェクトは日本主導でコントロールカスタマイズを抑えて5カ月で導入

スノーピークは、2019年秋にロンドンでの店舗オープンを控えた英国の子会社を最初のターゲットに、2019年4月よりシステム構築プロジェクトを開始しました。SAP Business ByDesignの導入を約2カ月で終えた後、アウトソースで運用していた物流システム(WMS)、店舗のPOSシステム、ECサイトの

システムとの連携開発を行いました。SAP Business ByDesignの作り込みは最小限とし、個別要件は運用でカバーすることで開発期間を短縮しています。また、英国のキーユーザーを本社に集めて基本的な操作教育を実施。2019年10月に無事、店舗オープンを迎えました。

プロジェクトは、同子会社でシステム導入支援の事業も手掛けるスノーピークビジネスソリューションズを主担当として、NTTデータGSLが導入を適宜サポート。方針決定からプロジェクトのコントロールまでをほぼ日本から実施し、短期間で効率的な導入を実現しています。「NTTデータGSLにはSAP Business ByDesignの設定から、周辺システムとの連携、ロンドンでの支援まで幅広く対応いただきました。本稼働後も大きなトラブルはなく、非常に満足のいくプロジェクトとなりました」(村瀬氏)

英国導入のナレッジをベースに米国やアジアの子会社に横展開

英国の子会社ではSAP Business ByDesignが稼働したばかりですが、今後運用が軌道に乗り、ユーザーがシステムを使いこなすようになれば、受発注データの本社との連携、Webショップとリアル店舗の一元管理、POSとの連携による売上情報や在庫情報の可視化などの実現が期待されています。また、本社から子会社の情報をリアルタイムに把握するため、全社のデータを統合するデータウェアハウス

とBIツールの導入も進めています。稼働後も英国子会社にはIT要員を置くことなく、すべて本社から遠隔で運用保守に対応できるのもSaaS型のメリットです。

現在は、英国のSAP Business ByDesign導入で得たノウハウを活かし、2020年に開設を予定している米国の子会社への横展開を進めています。将来的には韓国や台湾の子会社もSAP Business ByDesignに置き換え、本社のSAP S/4HANAとの2層型ERPに統合する考えです。

本社と子会社の2層型ERPの実現に向けては、シームレスなデータ連携など残された課題も多く、村瀬氏はNTTデータGSLの豊富なノウハウにさらなる期待を寄せているといえます。

「SAPシステムに関する知識については、SAPやパートナー企業のほうが私たちよりはるかに多くの情報をお持ちです。今後は、技術的な背景や世の中の流れも踏まえたうえで、できること/できないことを本音で指摘し、スノーピークのグローバルビジネス戦略にとってのベストチョイスと一緒に考えていってほしいと考えています。当社としてもこの先の支援体制をきちんと評価し、NTTデータGSLの実力を把握したうえで、本社システムの運用も含めて、任せる領域を拡大することを検討しています」

自然と人をつなぐスノーピークの世界観を、より多くの人に伝えたいという思いでスタートした同社のグローバルプロジェクト。海外の売上比率50%に向けた新たなチャレンジは、まだ始まったばかりです。

株式会社NTTデータ グローバルソリューションズ

E-mail infoevent@nttdata-gsl.co.jp URL <https://www.nttdata-gsl.co.jp/>

【本社】 〒104-0045 東京都中央区築地5-6-4 浜離宮三井ビルディング 4F
 【西日本オフィス】 〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2-6-8 センバ・セントラルビル 3F

※SAP及びその他のSAPの製品やサービスは、ドイツ及びその他の国におけるSAP SE(またはSAPの関連会社)の商標もしくは登録商標です。
 ※その他記載されている、会社名、製品名、ロゴなどは、各社の登録商標または、商標です。
 ※本リーフレットに掲載されているロゴ、文章、写真その他のイラストを無断で転載、複製、再利用を禁止します。
 ※記載されている企業名および担当者の情報は取材当時のものです。

Facebook 公開中!

「いいね!」して下さい!

いいね!

<https://www.facebook.com/nttdatagsl>